



# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東大

上場会社名 日本管財株式会社

コード番号 9728 URL <http://www.nkanzai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福田 慎太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 原田 康弘

TEL 03-5290-5812

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	17,889	△0.7	785	△12.7	833	△15.1	479	△5.9
24年3月期第1四半期	18,013	△2.5	899	5.3	982	10.9	509	40.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 335百万円 (△40.5%) 24年3月期第1四半期 564百万円 (76.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	28.17	—
24年3月期第1四半期	30.12	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	38,650	26,330	64.1
24年3月期	39,804	26,356	62.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 24,769百万円 24年3月期 24,768百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	37,200	2.6	1,900	2.3	2,000	0.8	1,100	7.6	64.90
通期	76,800	3.5	4,200	6.5	4,400	3.6	2,400	10.5	141.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 「会計方針の変更を会計上の見積りと区別することが困難な場合」に該当します。  
詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2.(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	20,590,153 株	24年3月期	20,590,153 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	3,564,044 株	24年3月期	3,584,059 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	17,013,507 株	24年3月期1Q	16,900,824 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、復興需要を背景に緩やかに回復しつつあるものの、欧州の債務問題や長期化する円高、電力供給に対する懸念など、先行き不透明な状況が続いております。

不動産関連サービス業界におきましては、契約先のコスト削減意識の高まりや業務対象物件の閉鎖・縮小、オフィスや商業ビルの空室率の改善も進まず、引き続き厳しい経営環境で推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループにおきましては、引き続きビルメンテナンスの周辺業務の拡大を図るとともに、プロパティマネジメント事業、PFI事業、省エネルギー事業等への取り組みやグループ企業の強化など積極的な事業展開を図ってまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、新規案件受託の厳しさに加え、工事関連業務が大幅に減少したことにより、178億89百万円(前年同四半期比0.7%減)となりました。

収益面におきましても、仕入単価の見直しや時間管理の徹底を図ってまいりましたが、人件費や外注委託費等の主要コストの上昇に加え、収益性の高い業務の減少等により、営業利益7億85百万円(前年同四半期比12.7%減)、経常利益8億33百万円(前年同四半期比15.1%減)、四半期純利益4億79百万円(前年同四半期比5.9%減)と前年同四半期を下回る結果となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (建物管理運営事業)

主たる業務であるビル管理業務及び保安警備の建物管理運営事業につきましては、新規案件の受託が厳しい状況で推移したことに加え、工事関連業務の減少等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は153億17百万円(前年同四半期比2.1%減)となりました。

収益面におきましても、受託単価の伸び悩みや比較的利率の高かった工事関連業務の減少に加え、人件費や外注委託費等の主要コストが上昇したことから、セグメント利益は14億22百万円(前年同四半期比6.6%減)となりました。

## (環境施設管理事業)

上下水道処理施設等の公共施設管理を主体とする環境施設管理事業につきましては、ゴミ焼却施設やリサイクル施設管理を中心に新規案件の受託や既存物件の契約更改も概ね順調であったことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は19億45百万円(前年同四半期比12.1%増)となりました。

収益面におきましても、主要取引先である地方自治体の財政は依然として緊縮傾向にあるものの、新規立ち上げ費用の抑制や仕入価格の見直し、適正な人員配置を中心にコスト削減に努めてまいりました結果、セグメント利益は1億83百万円(前年同四半期比18.3%増)となりました。

## (不動産ファンドマネジメント事業)

不動産ファンドの組成・資産運用を行うアセットマネジメント及び匿名組合への出資を主体とする不動産ファンドマネジメント事業につきましては、資産運用のアセットマネジメント収入が安定して計上できたことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億6百万円(前年同四半期比6.3%増)となりました。

収益面におきましては、資産売却に伴う費用の減少や不動産評価損の発生もなかったため、セグメント利益は17百万円(前年同四半期比99.6%増)となりました。

(その他の事業)

イベントの企画・運営、印刷、デザインを主体としたその他の事業は、収益性の高いデザインや不動産仲介の受注が減少したため、当第1四半期連結累計期間の売上高は5億20百万円(前年同四半期比2.5%減)、セグメント損失は12百万円(前年同四半期比29百万円減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産は、売掛金回収による減少等により、前連結会計年度末に比べ11億54百万円(2.9%減)減少して386億50百万円となりました。

負債は、買掛金支払いによる減少や未払法人税等の支払いにより、前連結会計年度末に比べ11億28百万円(8.4%減)減少して123億19百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いによる減少に対し、四半期純利益の計上による増加により25百万円(0.1%減)減少して263億30百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.9ポイント増加し64.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当社を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況で推移することが予想されます。

業績予想に関しましては、概ね平成24年5月8日に公表いたしました業績予想のとおり推移しており、通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ328千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,497,900	13,289,928
受取手形及び売掛金	8,898,708	8,104,452
事業目的匿名組合出資金	193,550	193,550
貯蔵品	68,617	68,763
販売用不動産	1,975,059	1,947,891
未収還付法人税等	9,524	45,669
繰延税金資産	373,191	361,466
その他	1,011,921	1,040,284
貸倒引当金	△12,679	△11,274
流動資産合計	26,015,791	25,040,729
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,945,206	1,909,952
機械装置及び運搬具(純額)	16,288	28,128
工具、器具及び備品(純額)	248,627	242,265
土地	1,693,312	1,693,312
リース資産(純額)	595,789	611,379
有形固定資産合計	4,499,222	4,485,036
無形固定資産		
電話加入権	34,935	34,935
ソフトウェア	405,374	401,161
のれん	38,744	33,180
リース資産	17,585	34,844
無形固定資産合計	496,638	504,120
投資その他の資産		
投資有価証券	5,498,630	4,733,063
長期貸付金	502,534	475,417
長期前払費用	7,481	21,212
敷金及び保証金	1,471,314	1,459,290
会員権	380,259	409,183
繰延税金資産	635,816	730,077
その他	937,191	1,431,016
貸倒引当金	△640,404	△638,802
投資その他の資産合計	8,792,821	8,620,456
固定資産合計	13,788,681	13,609,612
資産合計	39,804,472	38,650,341

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,982,556	4,094,672
1年内返済予定の長期借入金	166,000	166,000
1年内返済予定の長期ノンリコースローン	19,600	19,100
リース債務	165,697	182,539
未払費用	1,992,654	2,859,216
未払法人税等	1,070,229	248,106
未払消費税等	301,725	439,127
預り金	429,762	542,435
前受金	46,729	98,670
賞与引当金	596,883	76,947
役員賞与引当金	78,479	18,109
その他	62,916	84,422
流動負債合計	9,913,230	8,829,343
固定負債		
長期借入金	167,904	84,904
長期ノンリコースローン	1,235,200	1,216,100
リース債務	453,255	472,328
繰延税金負債	18,055	19,750
退職給付引当金	200,202	248,982
役員退職慰労引当金	432,572	430,269
長期預り保証金	762,104	739,245
資産除去債務	206,260	207,137
持分法適用に伴う負債	21,535	30,802
その他	37,645	40,627
固定負債合計	3,534,732	3,490,144
負債合計	13,447,962	12,319,487
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	498,800	498,800
利益剰余金	26,238,534	26,377,464
自己株式	△5,226,262	△5,197,075
株主資本合計	24,511,072	24,679,189
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	257,239	90,287
その他の包括利益累計額合計	257,239	90,287
少数株主持分	1,588,199	1,561,378
純資産合計	26,356,510	26,330,854
負債純資産合計	39,804,472	38,650,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	18,013,283	17,889,234
売上原価	14,595,868	14,508,655
売上総利益	3,417,415	3,380,579
販売費及び一般管理費		
販売費	31,788	37,157
人件費	1,452,537	1,483,414
賞与引当金繰入額	27,968	22,108
役員賞与引当金繰入額	19,261	18,110
役員退職慰労引当金繰入額	7,750	8,547
退職給付費用	33,667	63,777
旅費交通費及び通信費	193,952	222,950
消耗品費	88,137	88,252
賃借料	199,183	184,084
保険料	46,189	44,096
減価償却費	94,165	105,306
租税公課	52,223	58,482
事業税	20,387	20,529
貸倒引当金繰入額	93	△2,774
のれん償却額	37,056	5,563
その他	213,333	235,509
販売費及び一般管理費合計	2,517,689	2,595,110
営業利益	899,726	785,469
営業外収益		
受取利息及び配当金	48,199	47,966
受取賃貸料	9,608	10,087
持分法による投資利益	15,659	—
その他	42,241	30,253
営業外収益合計	115,707	88,306
営業外費用		
支払利息	10,341	8,947
賃貸費用	15,656	15,357
持分法による投資損失	—	6,223
固定資産除売却損	1,472	1,859
その他	5,569	7,780
営業外費用合計	33,038	40,166
経常利益	982,395	833,609
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
会員権評価損	15,360	—
特別損失合計	15,360	—
税金等調整前四半期純利益	967,035	833,609
法人税、住民税及び事業税	378,320	325,025
法人税等調整額	49,431	6,030
法人税等合計	427,751	331,055
少数株主損益調整前四半期純利益	539,284	502,554
少数株主利益	30,234	23,353
四半期純利益	509,050	479,201



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	539,284	502,554
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	24,737	△167,126
その他の包括利益合計	24,737	△167,126
四半期包括利益	564,021	335,428
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	534,326	312,249
少数株主に係る四半期包括利益	29,695	23,179

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	建物管理 運営事業 (千円)	環境施設 管理事業 (千円)	不動産ファン ドマネジメン ト事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への 売上高	15,644,740	1,735,230	100,101	533,212	18,013,283	—	18,013,283
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,644,740	1,735,230	100,101	533,212	18,013,283	—	18,013,283
セグメント利益	1,524,362	155,331	8,660	17,115	1,705,468	△805,742	899,726

(注) 1 セグメント利益の調整額△805,742千円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	建物管理 運営事業 (千円)	環境施設 管理事業 (千円)	不動産ファン ドマネジメン ト事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への 売上高	15,317,101	1,945,564	106,441	520,128	17,889,234	—	17,889,234
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,317,101	1,945,564	106,441	520,128	17,889,234	—	17,889,234
セグメント利益 又は損失(△)	1,422,931	183,695	17,281	△12,426	1,611,481	△826,012	785,469

(注) 1 セグメント利益の調整額△826,012千円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。